

●佐賀大学肥前セラミック研究センター主催（矢田准教授コーディネート）の2018 肥前地区キャリア教育プログラムを開始しました。

佐賀大学では昨年4月に新しい研究センター「肥前セラミック研究センター」が発足し、セラミックスに関する教育・研究を推進していますが、佐賀大学の学生さんにご案内するこの教育プログラムでは、セラミックスに関連する肥前地区企業と肥前セラミックス研究センターと町の“産・学・官”が連携し、佐賀大学の学生に肥前地区の“企業のよさ”や“街のよさ”を知ってもらい、学生さんの肥前地区企業への就職を後押ししたいと考えて行っています。

今年は、肥前地区で活躍する企業6社（岩尾磁器工業(株)、(株)香蘭社、(株)佐賀 LIXIL 製作所、日本タングステン (株)、日本ハードメタル(株)、パナソニックデバイス佐賀(株))を訪問し、工場で製造及び研究開発の現場を見学したり、業務内容の説明を受けたりすることで、就職後の明確なビジョンを持ってもらい、肥前地区の企業の社会的な役割を知ってもらいます。また、佐賀県内の主に無機材料を取り扱う企業について紹介するとともに、佐賀県で生活していくことのよさについて紹介します。

12月には11日と12日に、15名の学生とパナソニックデバイス佐賀(株)様と(株)佐賀 LIXIL 製作所鹿島工場様を訪問させていただきました。

12月11日 パナソニックデバイス佐賀(株)様への訪問



12月12日 (株)佐賀 LIXIL 製作所鹿島工場様への訪問

